

茨城県竜巻災害 被災者への義援金を ありがとうございました

大きな被害を受けた被災者の方々に、皆さんからの温かい気持ちを寄せていただき、誠にありがとうございました。義援金は日本赤十字社茨城県支部を通して被災地に送金しました。

▼総額 8万2338円

(7月31日現在)

※市役所、保健センター、文化会館、郷州・高野・北守谷の各公民館に募金箱を設置

▼問合せ

市役所社会福祉課
内線164

がん検診

無料クーポンの利用を
忘れていませんか？

がん検診推進事業として特定の年齢の方に、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診無料クーポンを5月末に送付しました。市で行うこれらの検診を受診した場合、自己負担金がないものになります。

子宮頸がん・乳がん医療

機関検診は、毎年12月～3月に大変混雑し、検診予約が入りにくくなります。無料クーポンを利用し、早めの受診をお勧めします。

無料クーポンを紛失してしまった方は、再発行しますので保健センターまでご連絡ください。

◎子宮頸がん・乳がん医療 機関検診

▽医療機関

無料クーポン券に同封した医療機関一覧を参照

▽受診期間

平成25年3月30日(土)まで

◎子宮がん集団検診

▽検診日

10月29日(月)～11月2日(金)

▽申込期間

9月24日(月)～10月5日(金)

◎乳がん集団検診

▽検診日

11月5日(月)～9日(金)

▽申込期間

10月9日(火)～15日(月)

◎大腸がん検診

▽検診日

9月24日(月)～10月23日(火)

▽申込期間

9月20日(木)まで

▼申込・問合せ 保健センター

☎48・6000

デ・キルコトから始めよう！ 私たちのまちづくり



市民の皆さんの協働事業アイデアを
募集します!!

「第4回市民提案型協働事業」のアイデア募集を行います。

守谷市民の幸せってなんだろう。守谷の将来に残せるもの、託せるものは何だろう。その答えを見つけ出してゆくプロセスこそ、協働のまちづくり事業の始まりです。

2009年の「市民提案型協働事業発表会」で提案された「市民大学創設アイデア」は、市の事業として正式に取り上げられ、10月に「もりや市民大学」として開校します。

市民と行政が共有できる

協働の夢が、数多く実現できるようにするには、お互いの粘り強い努力も必要ですが、可能性が膨らんでいることも確かです。

▼対象事業（事業実施年度は平成26年度以降）

・提案者と市が協働で取り組むことにより、地域課題の解決を図ることができきる事業

・守谷の価値を創出することにより、市民の満足度が高められる、または具体的な効果が期待できる事業

・実施を前提とした事業で、提案者・団体が実施することが可能である事業

※学生（小学生～大学生）の提案については、実施を前提としていなくても可（夢のある提案には、表彰を予定）

▼応募説明会

9月23日(日)

午前10時～正午

市民活動支援センター
フリースペース

▼応募対象者

・市内で活動するボランティアグループ・市民活動団体・NPO法人・自治

会・町内会・企業などの団体

・協働のまちづくりに参加意欲のある個人（市内在住・在勤）

・守谷の未来を考える学生（市内在住・在学）

▼提出書類

市民提案型協働事業提案書、協働事業収支予算書、協働事業団体概要書、協働事業個人概要書、守谷の未来提案書（学生用）

※提出書類は、市民協働推進課・市民活動支援センターの窓口、またはホームページで取得

▼応募締切

10月19日(金)午後5時必着

▼市民提案事業発表会

12月15日(土)に市民交流プラザ・市民ギャラリーで開催予定

※詳細は直前の広報もりや等で周知

▼主催

市民提案型協働事業発表会実行委員会・守谷市

▼申込・問合せ

市役所市民協働推進課

協働推進G 内線132

市民活動支援センター

☎46・3370